



産直ニュース（農・畜・水産）16週号



生活クラブの産直材は、より美味しくより安心して頂ける様に生産者を指定しています。このため、天候・生育状況等によってはお届け週が予定変更になる場合や、緊急にお知らせが必要な場合もありますので、本ニュースで産地の状況をお知らせします。

生活クラブ関西

*よやく・る 果物類のお届けは下表をご参考にして下さい。

今後のお届け品スケジュール

単協 事業所	大阪					京都		奈良	滋賀
	茨木	豊能	香里	門真	平野	西	東	奈良	滋賀
16週	木成りはっさく④					河内晩柑①		パイナップル(ボゴール)①	
	いちごA登録(三次)					三次予約いちご③			
17週	河内晩柑②					パイナップル(ボゴール)②			
	いちごB登録(三次)					三次予約いちご④			
18週	河内晩柑③					パイナップル(ボゴール)③			
	いちごA登録(三次)					三次予約いちご⑤			
19週	河内晩柑④					パイナップル(ボゴール)④			

*(!)は調整の可能性有ります。 *カタログ注文青果は除きます。

■ 121 黄金柑700g 西日本ファーマーズユニオン(無茶々園)は欠品となります。

収穫後、果皮の傷みが多発しているため、今シーズンの出荷を断念しました。他に代替出荷できる生産者もないため、欠品となります。価格は修正済みです。17週カタログにも掲載されていますが、同様にお届けできません。

■ みかんの生産者(豊共園・アイワ研究会)と反省会をおこないました

4月7日(金)に大阪市内で6生協の青果委員と生産者の豊共園とアイワ研究会でみかんの反省会を行いました。今回初めてアイワ研究会の垣内さんの息子さんが参加されました。今後の収穫量の見通しでは、どちらの生産者も苗木や幼木の成長に伴い、今以上に収穫量が増えていく見通しとの報告がありました。

生産者に生産者カードを渡して、アンケートの結果の報告を行いました。

今年の食味は、「美味しい」評価が近年では一番高い82.8%となりました。

半面熟度が高いようで、傷みが少し多い傾向となったことを報告しました。

一部の生産者は、シーズンスタート時の注文量が多く、出荷に追われていた時期があり、酸が強めで食味評価が低くなっていたため、次シーズンは出荷体制の調整を行うこととしました。

このように皆さんからのアンケートは、今後の栽培の参考となるため、少しでも多く提出をお願いします。

■ よやく・る トマトは欠品です

今週より出荷スタートとなりますが、出荷メイン産地となる九州地方の生育が遅れています。例年よりも1月~2月の冷え込みが厳しかった為です。今、ハウスの中には鈴成りのトマトが収穫を待っていますが、まだ色付いておらず、全て真っ青な状態です。5/2~の週から徐々に出荷量が増えていき、5月中旬頃にはピーク時の配達も始まるかもしれません。待ち遠しいですが、今しばらくお待ちください。

■ うすいえんどう

これまでお伝えした通り、今シーズンのうすいえんどうは1月の降雪が影響して過去に例のない作柄の悪さとなっています。収穫量が少ない上に品質にバラツキが多い為、収穫と選別の手間暇もいつも以上に負担になっています。生産者の山本さんは、注文数を揃えるべく毎日奮闘しておりますが、週の後半については、量目変更をしてお届けする可能性も出てきました。どうかご了承下さい。

